

ペットの健康食でサポート

中央区

人生百年時代といわれ、人間の寿命が延びる今、ペットの寿命も延びています。人間に換算すると百歳ほどまで生きる場合もあり、がんや糖尿病、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど、人間と同じような病気や症状に苦しむ犬猫も増えていきます。ペットの健康を守りたいとの飼い主の思いに寄り添い、ペットの健康をサポートするフードやサプリメントを製造販売する「ヘルシーアニマルズ」（宮の森2の11）が

ヘルシーアニマルズ

1月5日、旧店舗横に移転オープンしました。

「子どもの頃からずっと、犬や猫がそばにいた」という酒田晶子社長。2002年から、道産食材を使ったレストランを経営。食の大切さや食材選びの重要性を改めて認識し、「食べているものが体を作る」ことを実感しました。現在も犬や猫と一緒に暮らしていることから、安全で安心、健康に良いものをペットに与えたいと考え、フードやサプリメント、おやつの開発を始

酒田さんと愛犬のラッキー（右）、アルル



旧店舗横に移転 酪農大とコラボし自社製造

自社で開発した商品（壁側）をはじめ、市販のサプリメントや雑貨も販売



めました。

レストランの食材に酪農学園大が飼育する短角牛を使用したことを機に、同大獣医師の監修のもと、理想のペットフードを共同で研究。原材料には、人間が食べる食材を100%使用し、自社工場でききる限り手作業で製造しています。当初は知り合いのペットショップや口コミで販売していましたが、17年10月に直営店をオープンしました。

15年に発売した「北海道産

物発酵酵素サプリ」は、野草や植物、果実などをじっくり発酵させたエキスが原料。酪農学園大で臨床、研究、検証を行った結果、ペットのストレス緩和、腸内環境の改善にも良い働きをすることがわかり、人気のロングセラー商品です。また、犬や猫にもがんが増えていることから、抗酸化作用が期待される「たもぎ茸サプリ」や、アトピー性皮膚炎や菌、虫よけに特化した「スキンプロテクトスプレー」も酪農学園大とコラボして製造しています。

これまで多くの犬や猫を飼っている、看病の経験も豊富な酒田さんは、「みとったペットが私に気付かせてくれたことをもとに、飼い主さんと少しでも長く、幸せな時間を過ごせるよう、健康寿命を大切に考えていきたい」と話します。ペットに心配な症状があれば来店して相談もできます。

電話616・1357、午前11時～午後5時、不定休。

（ライター・西村さちこ）